

そとるべ

手稲東中学校より

第6号 令和7年10月10日

札幌市立手稲東中学校

札幌市西区西野2条5丁目3番1号

電話 661-3363 FAX 661-3858

<http://www.teinehigashi-j.sapporo-c.ed.jp/>

全国学力・学習状況調査結果の報告

教務 上田 浩嗣

全国学力・学習状況調査の結果が送付されてまいりました。個人の結果については、7月末に担任から、受検した3年生に、それぞれ個別にお渡ししています。

この度は、本校の結果と全国の結果を比較し、これからの改善策についてお伝えします。また、全国学力・学習状況調査とともに行われた質問紙についても全国との比較を行いました。

なお、全国平均と自分の学校との差が、+3.1%以上の場合、「△上回っている」と表現しています。+3.0～+0.1%の場合、「◇ほぼ同程度であるが、やや上回る」。全国平均と同じ場合、「ほぼ同程度」。-3.0～-0.1%の場合、「◆ほぼ同程度であるが、やや下回る」。-3.1%以下の場合、「▼下回っている」と表現しています。教科全体の比較は行いません。

調査のあった「国語」「数学」の結果、及び「理科」を含めた各領域（内容）の課題と改善方向について、以下をご覧ください。

【国語】

＜本校の概要＞

言葉の特徴や使い方に関する事項 ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。

話すこと・聞くこと △全国平均を上回っている。

書くこと ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。

読むこと ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。

＜課題と改善策＞

- ・事象や行為を表す語彙について理解しているかどうか。

→本などから見付けた事象や行為・心情を表す語句を取り上げ、辞書的な意味を踏まえて、文脈上の意味を考える学習を行う。

- ・自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。

→提案や企画など、相手や目的を明確にして、自分の考えを簡潔にまとめて書く学習を行う。

【数学】

＜本校の概要＞

数と式 △全国平均を上回っている。

図形 ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。

関数 ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

データの活用 ▼全国平均を下回っている。

＜課題と改善策＞

- ・式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明すること。

→授業の中で、自らの考えを説明する活動を行い、数学的な表現を用いて説明する力を育む
学習活動の充実

- ・図形の性質を考察する場面において、ある事象が成り立つことを、構想に基づいて証明すること。
→ある事象が成り立つことを、数学的な表現を用いて説明するとともに、解決過程を振り返り、得られた結果を意味づけたり活用したりする活動の充実
- ・関数において、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること
→日常生活や社会の事象を考察する場面において、事象を単純化し、取り出した二つの数量関係を関数とみなし、問題を解決する活動の充実
- ・データの活用において、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること
→不確定な事象を考察する場面において、場合の数を基にして得られる確率を用いて、事象の起こりやすさの傾向を捉えて判断するとともに、その判断の理由を、確率を根拠として説明する活動の充実

【理科】

＜課題と改善策＞

- ・実験結果やまとめから、問題に対しての仮説を自分で考え、その理由を明確にすること
→問題に対して、理由を明確にして、自分の考えを簡潔にまとめる学習を行う。

◎質問紙については、全国と比較して肯定的な回答が±5%の差があったものの中から、「生徒の自律を支える」という点でいくつか抽出しています。

肯定的な回答が全国と比べて5%以上高い質問項目

- ☐ 読書は好きですか
- ☐ あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか
- ☐ あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか
- ☐ あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか
- ☐ 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

肯定的な回答が全国と比べて5%以上低い質問項目

- ☐ 人が困っているとき、進んで助けていますか。
- ☐ 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか
- ☐ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

これらの結果も踏まえて、令和7年度の東中の最優先目標である「自律」に向けて、より一層注力していきたいと考えています。子どもたちの「自己決定」を支援し、一步ずつ自律に向かって成長していけるよう、一緒に支えていただければと思います。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この結果については、本校ホームページにも掲載させていただきます。